

令和5年度

菊川市介護保険特別会計補正予算（第3号）説明資料

静岡県菊川市

歳入

(単位：千円)

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	予算書頁	補正前 予算額 (a)	今回 補正額 (b)	補正後 予算額 (a+b)	説 明
3	1	1	1	—	現年度分	—	643,017	△ 3,756	639,261	
3	1	1	1	1	介護給付費負担金	6	643,017	△ 3,756	639,261	保険給付費に係る事業費内の予算組替えに伴う県負担金との財源組替え
3	2	2	1	—	現年度分	—	24,711	△ 188	24,523	
3	2	2	1	1	介護予防・日常生活支援総合事業交付金	6	24,711	△ 188	24,523	地域支援事業費の減額に伴う国交付金見込額の修正による減額
3	2	3	1	—	現年度分	—	23,212	△ 1,162	22,050	
3	2	3	1	1	包括的支援事業等交付金	6	23,212	△ 1,162	22,050	地域支援事業費の減額に伴う国交付金見込額の修正による減額
5	1	1	1	—	現年度分	—	522,591	3,756	526,347	
5	1	1	1	1	介護給付費負担金	6	522,591	3,756	526,347	保険給付費に係る事業費内の予算組替えに伴う国負担金との財源組替え
5	2	1	1	—	現年度分	—	13,291	△ 117	13,174	
5	2	1	1	1	介護予防・日常生活支援総合事業交付金	6	13,291	△ 117	13,174	地域支援事業費の減額に伴う県交付金見込額の修正による減額
5	2	2	1	—	現年度分	—	11,606	△ 581	11,025	

歳入

(単位：千円)

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	予算書頁	補正前 予算額 (a)	今回 補正額 (b)	補正後 予算額 (a+b)	説 明
5	2	2	1	1	包括的支援事業等 交付金	6	11,606	△ 581	11,025	地域支援事業費の減額に伴う県交付金見込額の修正による減額
7	1	2	1	—	現年度分	—	13,291	△ 117	13,174	
7	1	2	1	1	介護予防・日常生活支援総合事業負担金	7	13,291	△ 117	13,174	地域支援事業費の減額に伴う市負担金見込額の修正による減額
7	1	3	1	—	現年度分	—	11,606	△ 581	11,025	
7	1	3	1	1	包括的支援事業等 負担金	7	11,606	△ 581	11,025	地域支援事業費の減額に伴う市負担金見込額の修正による減額
7	1	4	1	—	現年度分	—	25,079	2,116	27,195	
7	1	4	1	1	低所得者保険料軽減負担金	7	25,079	2,116	27,195	対象人数の増加に伴う市負担金見込額の修正による増額
7	1	5	1	—	事務費繰入金	—	39,008	△ 330	38,678	
7	1	5	1	1	事務費繰入金	7	39,008	△ 330	38,678	総務費等の見込額の修正に伴う事務費繰入金見込額の修正による減額
7	2	1	1	—	介護給付費準備基金繰入金	—	40,249	△ 3,212	37,037	
7	2	1	1	4	介護給付費繰入金	7	40,249	△ 3,212	37,037	地域支援事業費等の減額に伴う介護給付費準備基金繰入金見込み額の修正に伴う減額

歳入

(単位：千円)

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	予算書頁	補正前 予算額 (a)	今回 補正額 (b)	補正後 予算額 (a+b)	説明
9	3	3	1	—	雑入	—	1	72	73	
9	3	3	1	2	広告事業収入	7	0	72	72	介護保険制度周知用パンフレット広告掲載料の追加
歳入合計							3,872,326	△ 4,100	3,868,226	

歳出

(単位：千円)

款	項	目	事業	事業名称	予算 書頁	補正前 予算額 (a)	今 回 補正額 (b)	補正後 予算額 (a+b)	説 明	別紙説 明書頁
1	1	1	1	一般管理費（介護特会）	8	3,596	△ 145	3,451	普通旅費等の実績見込みによる不用額の減額	・
1	2	1	1	賦課徴収費（介護特会）	8	3,145	△ 113	3,032	印刷製本費の確定による不用額の減額	・
2	1	1	1	居宅介護サービス費	8	1,754,002	△ 80,000	1,674,002	居宅介護サービス費の給付実績の減少による給付費見込額の減額	・
2	1	3	1	施設介護サービス費	8	1,300,001	80,000	1,380,001	施設介護サービス費の給付実績の増加による給付費見込額の増額	・
3	1	1	1	予防サービス事業費	8	70,440	3,765	74,205	訪問型サービス費、通所型サービス費の実績による見込額の増額	・
3	1	2	1	介護予防ケアマネジメント事業費	9	5,746	999	6,745	介護予防ケアマネジメント費の実績による見込額の増額	・
3	2	1	1	介護予防普及啓発事業費	9	32,277	△ 5,682	26,595	別紙	6
3	2	1	2	地域介護予防活動支援事業費	9	1,068	△ 41	1,027	講座内容の見直しに伴う減額	・
3	3	1	1	包括的支援事業費	9	27,701	△ 712	26,989	別紙	7
3	3	2	2	家族介護支援事業費	9	1,013	△ 342	671	対象者の減少に伴う減額	・
3	3	2	3	成年後見制度利用支援事業	10	2,174	△ 1,536	638	事業実績の減少による事業費の減額	・

歳出

(単位：千円)

款	項	目	事業	事業名称	予算 書頁	補正前 予算額 (a)	今 回 補正額 (b)	補正後 予算額 (a+b)	説 明	別紙説 明書頁
3	3	2	4	地域自立生活等支援事業費	10	3,918	△ 47	3,871	講座内容の見直しによる開催数の減及び講師を職員対応としたことによる報償費の減のための減額	・
3	3	2	5	在宅医療・介護連携推進事業費	10	4,076	△ 100	3,976	別紙	8
3	3	2	7	認知症総合支援事業費	10	838	△ 243	595	別紙	9
3	3	2	8	地域ケア会議推進費	10	72	△ 40	32	報償対象者の減による減額	・
3	4	1	1	審査支払費	10	170	19	189	審査支払手数料の実績による見込額の増額	・
6	1	1	1	第1号被保険者還付加算金	11	1,335	118	1,453	過年度分介護保険料の所得更正等に伴う還付金の増額	・
歳 出 合 計						3,872,326	△ 4,100	3,868,226		

令和5年度

菊川市介護保険特別会計補正予算（第3号）

説明資料

別紙 主要事業説明書

静岡県 菊川市

予算書 ページ	9	所管部局	健康福祉部 長寿介護課	重点事業						
科目	3	款	地域支援事業費	2	項	一般介護予防事業費	1	目	一般介護予防事業費	
事業	0001	介護予防普及啓発事業費								
補正要求額			補正前予算額			補正後予算額/増減率(対補正前予算額比)				
△ 5,682 千円			32,277 千円			26,595 千円 / △17.6%				
財源内訳	国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	
補正前	8,180		3,573		0		11,409		9,115	
今回補正額	△ 1,137		△ 710		0		0		△ 3,835	
補正後	7,043		2,863		0		11,409		5,280	
主な 補正 財源	国庫支出金		介護予防・日常生活支援総合事業交付金				△ 1,137 千円			
	県支出金		介護予防・日常生活支援総合事業交付金				△ 710 千円			
目的	65歳以上の高齢者が介護が必要な状態にならないよう、早期に介護予防に取り組んでいただくために行う普及啓発事業及び介護予防事業等の対象者を把握するための事業を実施する。									
補正理由・補正概要等	<p>【補正理由】</p> <p>○いきいきサロン委託事業の委託業務内容の見直しに伴う減額</p> <p>【補正概要等】</p> <p>○介護予防事業委託料の減額 △5,682千円</p>									
総合計画	基本目標		2		健康で元気に暮らせるまち		政策		2-2	高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり

予算書 ページ	9	所管部局	健康福祉部 長寿介護課	重点事業	○				
新規事業									
科目	3	款	地域支援事業費	3	項	包括的支援事業・任意事業費	1	目	包括的支援事業費
事業	0001	包括的支援事業費							
補正要求額			補正前予算額			補正後予算額/増減率(対補正前予算額比)			
△ 712 千円			27,701 千円			26,989 千円 / △2.6%			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
補正前	12,161	5,337	0	0	10,203				
今回補正額	△ 274	△ 137	0	0	△ 301				
補正後	11,887	5,200	0	0	9,902				
主な補正財源	国庫支出金	包括的支援事業費等交付金			△ 274 千円				
	県支出金	包括的支援事業費等交付金			△ 137 千円				
目的	高齢者等が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、包括的及び継続的な支援を行う地域包括ケアを推進するため地域包括支援センターを設置し、地域の高齢者や家族等からの介護・福祉等に関する様々な相談を受け付ける。また、医療及び福祉関係者との連絡、調整等を行う。								
補正理由・補正概要等	<p>【補正理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 燃料費についてあかっち窓口職員が減ったことによる使用回数の減のため減額 ○ 電算業務委託料について、保守契約額の確定により減額 ○ リース料について、リース契約額確定及び、複合機使用料不測のため本事業からの流用予定額120千円を残し減額 ○ 複写機借上料について、事業計画策定により印刷量が増えたため増額 <p>【補正概要等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 燃料費の減額 △67千円 ○ 電算業務委託料の減額 △232千円 ○ リース料の減額 △523千円 ○ 複写機借上料の増額 110千円 								
総合計画	基本目標	2	健康で元気に暮らせるまち	政策	2-2	高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり			

予算書 ページ	10	所管部局	健康福祉部 長寿介護課	重点事業		
科目	3 款	地域支援事業費	3 項	包括的支援事業・任意事業費	2 目	任意事業費
事業	0005	在宅医療・介護連携推進事業費				
補正要求額		補正前予算額		補正後予算額/増減率(対補正前予算額比)		
△ 100 千円		4,076 千円		3,976 千円 / △2.5%		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
補正前	1,789	785	0	0	1,502	
今回補正額	△ 39	△ 19	0	0	△ 42	
補正後	1,750	766	0	0	1,460	
主な 補正 財源	国庫支出金	包括的支援事業費等交付金			△ 39 千円	
	県支出金	包括的支援事業費等交付金			△ 19 千円	
目的	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、自分らしい人生を住み慣れた地域で最期まで暮らし続けることができるよう、関係機関が連携し、多職種が協働する体制を実現するため、介護保険法に基づき、在宅医療・介護連携推進事業を行う。					
補正理由・補正概要等	【補正理由】					
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅医療・介護連携多職種研修会の開催回数減による講師謝礼の減額 ○ 在宅医療・介護連携推進事業における印刷製本の決算見込額減による減額 					
【補正概要等】						
<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修会開催講師謝礼の減額 △50千円 ○ 印刷製本費の減額 △50千円 						
総合計画	基本目標	2	健康で元気に暮らせるまち	政策	2-2	高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり

予算書 ページ	10	所管部局	健康福祉部 長寿介護課	重点事業						
科目	3	款	地域支援事業費	3	項	包括的支援事業・任意事業費	2	目	任意事業費	
事業	0007	認知症総合支援事業費								
補正要求額			補正前予算額			補正後予算額/増減率(対補正前予算額比)				
△ 243 千円			838 千円			595 千円 / △29.0%				
財源内訳	国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	
補正前	368		161		0		0		309	
今回補正額	△ 94		△ 47		0		0		△ 102	
補正後	274		114		0		0		207	
主な補正財源	国庫支出金		包括的支援事業費等交付金				△ 94 千円			
	県支出金		包括的支援事業費等交付金				△ 47 千円			
目的	認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく人生の最期まで暮らし続けることができる社会を目指すため、介護保険法に基づき、市民の認知症に対する理解を深め、介護者等の認知症対応力の向上を目的に、認知症地域支援推進員を4人配置する。また、認知症や認知症が疑われる人で医療や介護につながっていないケース等を対象に、多職種による初期支援を包括的かつ集中的に対応するため、認知症初期集中支援チームを設置する。									
補正理由・補正概要等	【補正理由】 ○ もの忘れ・認知症相談会等の参加者低調による減額 ○ 認知症初期集中支援チームに係る対象事例の減少に伴う減額 ○ 研修会等オンライン開催による減額 【補正概要等】 ○ 講師謝礼の減額 △46千円 ○ 認知症初期支援チーム報償費の減額 △37千円 ○ 普通旅費及び研修会負担金の減額 △132千円 ○ 消耗品費の減額 △28千円									
総合計画	基本目標		2		健康で元気に暮らせるまち		政策		2-2	高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり

